

フェーズごとの徹底的ケーススタディ疑似体験から学ぶ、プロジェクトマネージャーの勝利の方程式【オンラインライブ】 (4124106)

若手・中堅のプロジェクトマネージャー未経験を含む方が、フェーズごとの徹底的なケーススタディを通して、プロジェクトを疑似体験。プロジェクトマネージャーに必要な知識・スキルの強化をはかることに加え、講師の体験事例やグループ討議を経て、他人の考え方にも触れることでより幅広い視野を身に付けます。更にPMの行動原則をもとにして自己評価を行い、自身の改善目標を立て成長を目指します。

開催日時	2024年9月11日(水) 9:00-17:00ライブ配信
JUAS研修分類	プロジェクトマネジメント(プロジェクトマネジメント)
カテゴリー	IS戦略実行マネジメント・プロジェクトマネジメント 業務遂行スキル 専門スキル
講師	河尻直己 氏 (KNコンサルティングオフィス 代表) 株式会社電通国際情報サービス、ならびにアピームコンサルティング株式会社を経て、現在に至る。数多くの大規模プロジェクトのプロジェクトマネジメントを担当。また組織責任者として多数のプロジェクト管理に関わった他、PMO部門の創設ならびに運用をおこなう。現在、PMの育成、PMO強化、ならびにIT戦略立のコンサルティングを実施。米国PMI/PMI日本支部会員、ならびに情報処理技術者(プロジェクトマネージャ)
参加費	J U A S 会 員 / I T C : 35,200円 一般 : 45,100円 (1名様あたり 消費税込み、テキスト込み) 【受講権利枚数1枚】
会場	オンライン配信 (指定会場はありません)
対象	プロジェクトマネージャー未経験者 若手・中堅のプロジェクトマネージャーになりたての方 未経験のプロジェクトにこれから取り組む方 更にもう一段落上のアクションを体験したい方 中級
開催形式	講義、グループ演習
定員	25名
取得ポイント	※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。(2時間1ポイント)
特記	・事前にダウンロードし、お読みいただきたい資料がございます。お申し込み後、マイページよりご案内いたします。
ITCA認定時間	7

主な内容

■受講形態

ライブ配信 (Zoomミーティング) **【セミナーのオンライン受講について】**

■テキスト

開催7日前を目途にマイページ掲載

■開催日までの課題事項

事前課題※事前に、お読みいただきたい資料がございます。

ー若手・中堅プロジェクトマネージャー、プロマネ未経験者必見！！ー

◆+++++

フェーズごとの徹底的ケーススタディ疑似体験から学ぶ、
プロジェクトマネージャーの勝利の方程式【オンラインライブ】

◆+++++

本講座を通して、より信頼されるPM、より行動的なPMの育成につなげます。

- 各フェーズごとの徹底的なケーススタディを通じて、
若手・中堅のPMが経験できないプロジェクトを疑似体験できる。
- 各フェーズごとの徹底的なケーススタディを通じて、

PMの問題解決力、マネジメント力を強化する。

3. PMの行動原則をもとに、自己評価を行い、自身の改善目標を立てる。

4. グループ討議などを経て、他人の考え方にも触れ、幅広い視野と人間力強化につなげる。

<<趣旨>>

☆ 全てのフェーズを漏れなく徹底的にケース体験。

数多くの大規模プロジェクトをてがげ、現在もコンサルタントとして活躍中の講師が、未体験プロジェクトでも勝利する、その成功方程式をあなたにお伝えします！

毎回、「即実践できるノウハウが盛りだくさん！」と大好評の講座です。参加型のオンライン研修で、講師と参加者と意見交換を通して、ケーススタディをご自身の課題に当てはめ、積極的に疑似体験していただける工夫がいっぱいです。

ご自宅からでもオフィスからでも、ぜひ、実りある参加型オンライン研修にご参加ください！

<<過去の参加者の声>>

- ・実際に起こりそうなケーススタディを疑似体験でき、解決や問題点が理解しやすく、実績に裏打ちされた説明がわかりやすい（メーカー）
- ・実践形式のセミナーで、自分で考えることが必須であったため、気づきが多かった（通信業）
- ・今後PMになる方、IT部門でシステム開発に携わる要員には、ぜひ受けてもらいたい実践的な講座だった（建設業）

◆内容： ※プログラムは変更する場合がございます。

【1】 イントロダクション（講義）

- (1) コースの目的と概要
- (2) ケーススタディの運営と留意点

【2】 PMとは（講義）

- (1) PMに求められるスキル

【3】 PMにアサインされて先ずすべきこと（講義）

- (1) プロジェクトのリスクの分析
- (2) プロジェクトスタート時に打つべき手

【4】 ケーススタディー1 要件定義フェーズ（演習）

- (1) ケースの理解
- (2) 事前対策の検討
- (3) PMの取るべき行動とは(初期動作)
- (4) 問題解決策
- (5) このケースから学ぶこと
- (6) このフェーズで留意すること

【5】 ケーススタディー2 基本設計フェーズ（演習）

- (1) - (6) 同上

【6】 ケーススタディー3 詳細設計・開発フェーズ（演習）

- (1) - (6) 同上

【7】 ケーススタディー4 テストフェーズ（演習）

- (1) - (6) 同上

【8】PMの行動原則と自己評価

- (1) PMの行動原則
- (2) PM自己評価
- (3) 今後の改善目標

【9】全体のまとめ

<<受講にあたり>>

- ・事前にダウンロードし、お読みいただきたい資料がございます。

お申し込み後、マイページよりご案内いたします。

- ・事前成果物はありません。
- ・事前に配布したワークシート（Excel）を使って個人演習後、

Zoom上でブレイクアウトルーム機能を利用しグループワークを行います。

参加者各1台の端末より受講をお願いいたします。

マイク付きヘッドホンやイヤホン使用を推奨します。